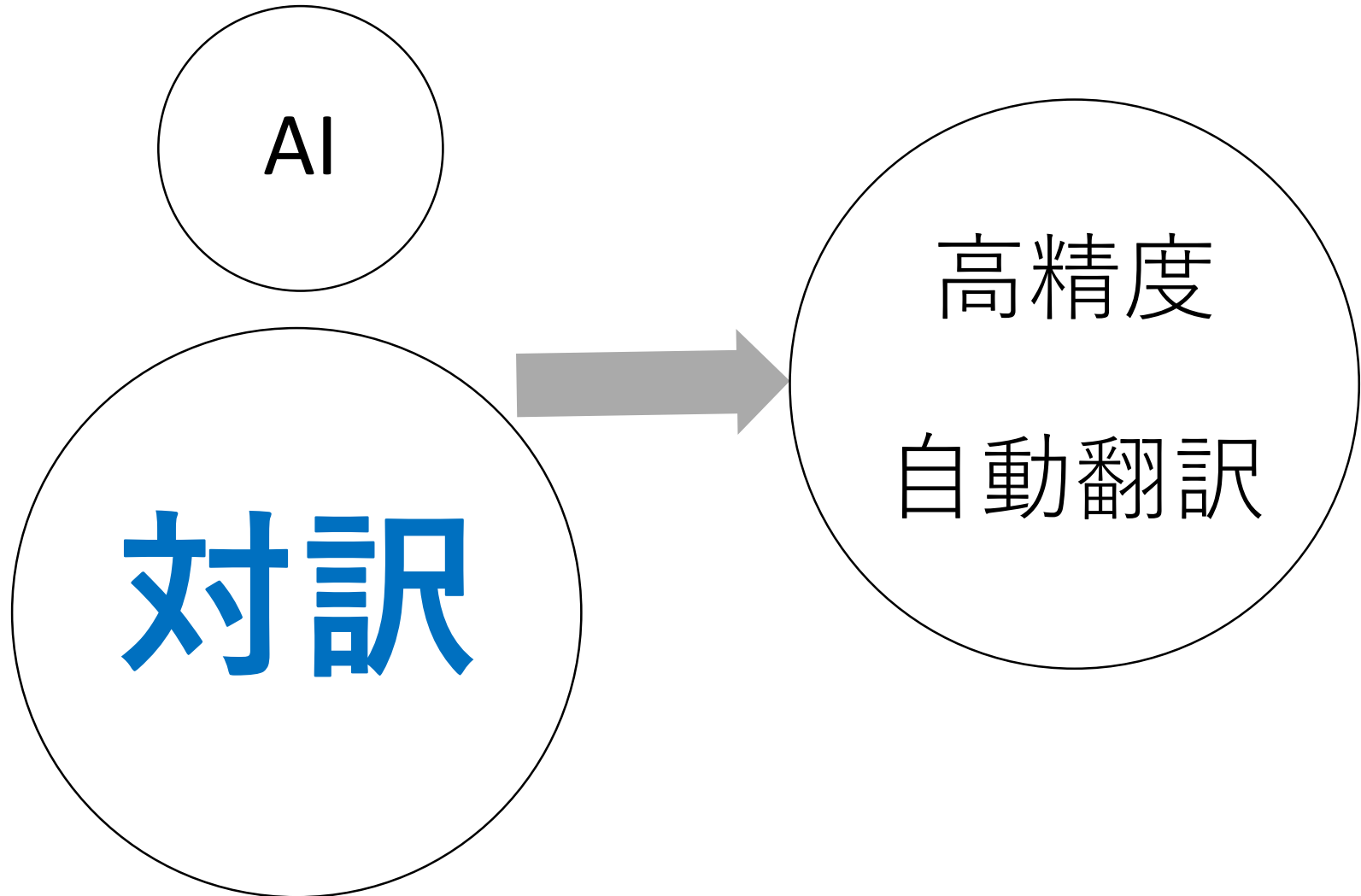


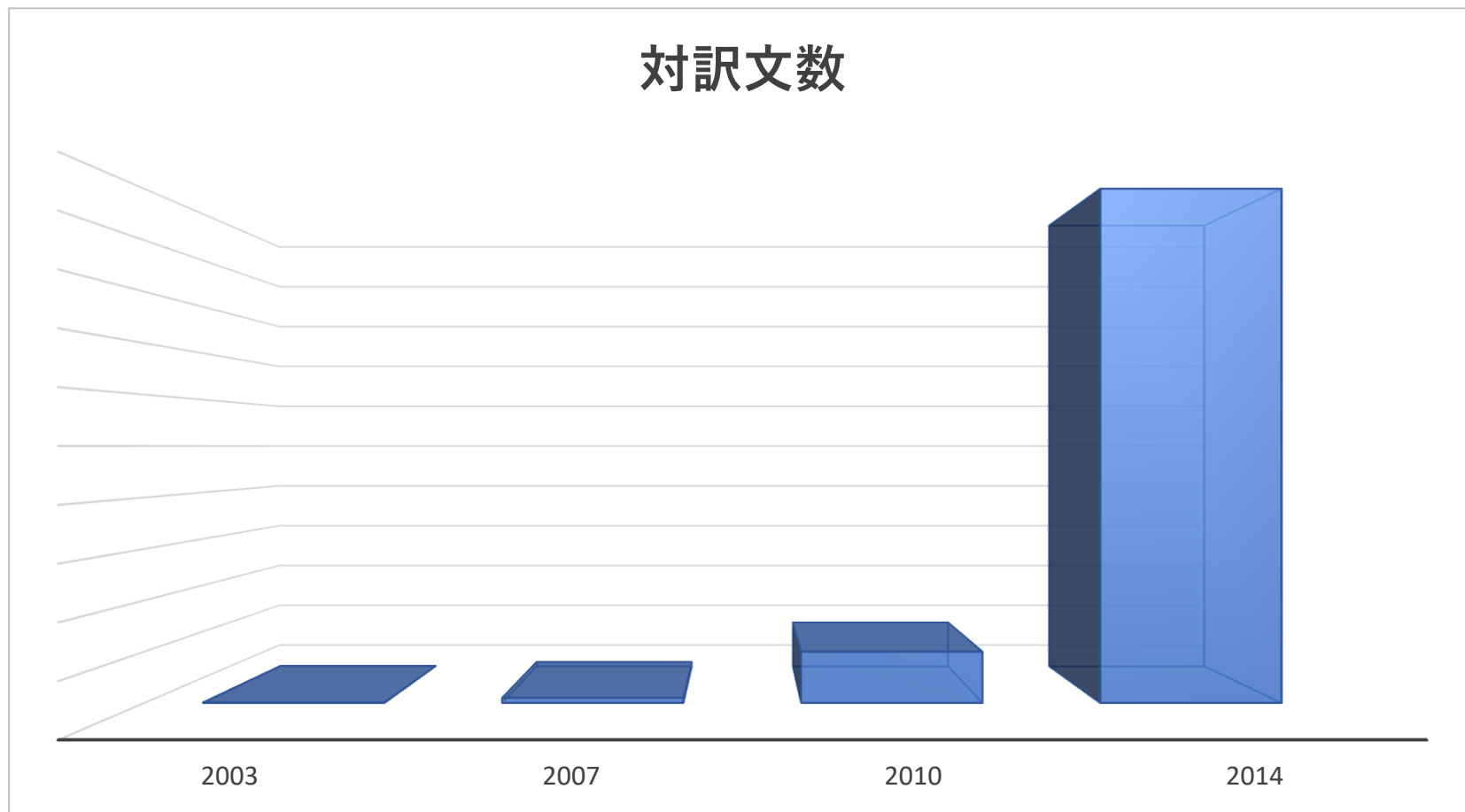
翻訳バンクの概要説明

情報通信研究機構
隅田 英一郎

どんな文でも高精度に翻訳するシステムをみんなで作る方法



対訳データの指数関数的成長 ～「対訳文数は4年で10倍」@NICT～



[総務省トップ](#) > [広報・報道](#) > [報道資料一覧](#) > 『翻訳バンク』の運用開始

報道資料

平成29年9月8日

総務省
国立研究開発法人情報通信研究機構

『翻訳バンク』の運用開始

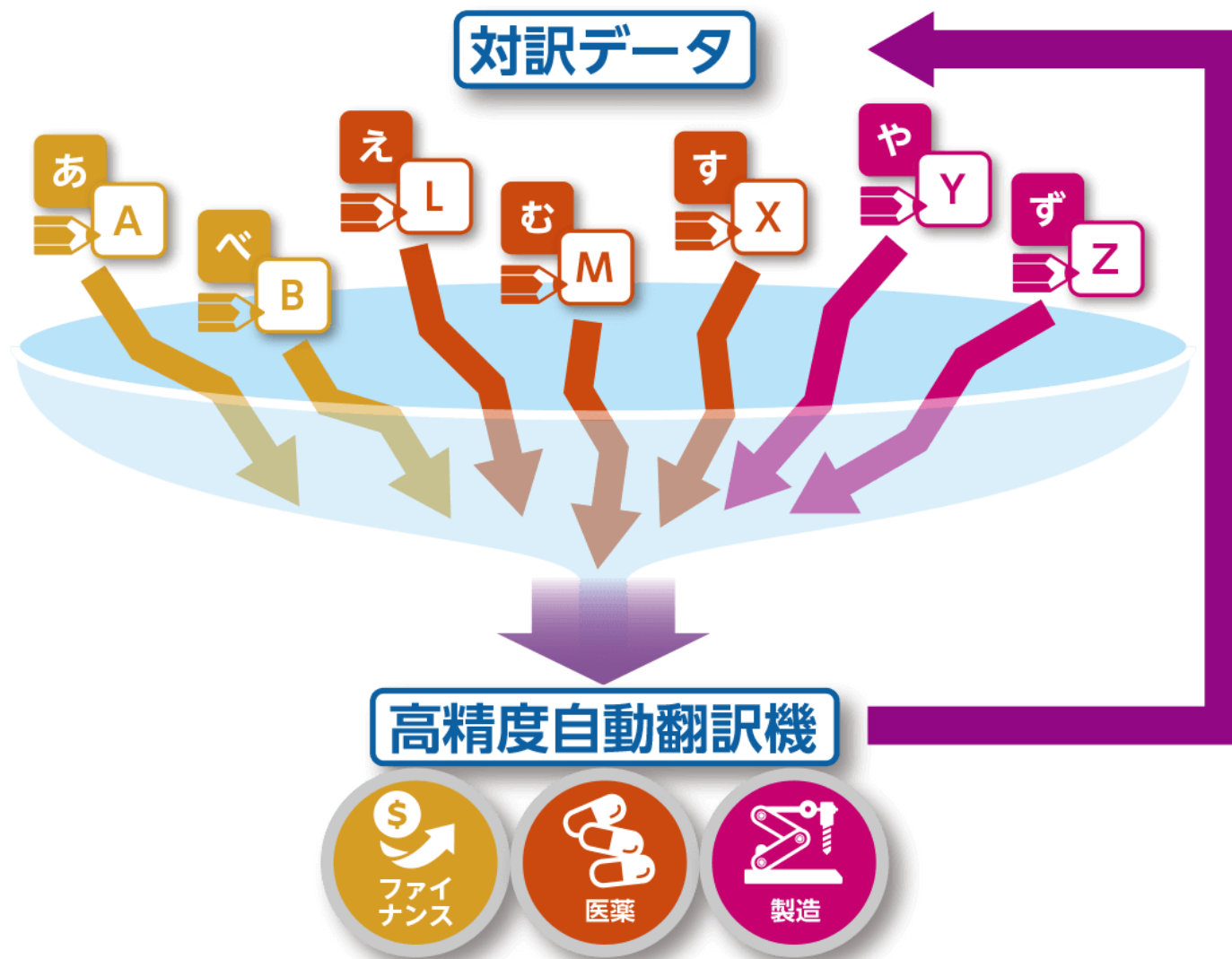
—自動翻訳システムのさらなる高精度化に向けて、様々な分野の翻訳データを集積—

総務省と国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT、理事長: 徳田 英幸)は、自動翻訳システムの様々な分野への対応や高精度化を進めるため、オール・ジャパン体制で翻訳データを集積する『翻訳バンク』の運用を開始します。これにより、社会・経済活動のグローバル化が進む中で我が国の国際競争力の強化に貢献します。

【ポイント】

- オール・ジャパンで様々な分野の翻訳データを集積する『翻訳バンク』の運用を開始
- ニューラル機械翻訳での活用等に向けて翻訳データを集積し、多分野対応や高精度化を実現

翻訳バンクのコンセプト



1 番簡単な提供方法

The screenshot shows a web browser window displaying the registration page for 'みんなの自動翻訳@TexTra'. The browser's address bar shows the URL 'https://mt-auto-minhon...'. The page header includes the site name and a language dropdown menu set to 'sumita'. The main content area is titled '対訳集登録' (Translation Set Registration) and contains the following fields and options:

- 名前** (Name): A text input field.
- 言語方向** (Language Direction): A dropdown menu set to '日本語 → 英語' (Japanese → English) with a bidirectional arrow button.
- 対訳提供** (Translation Provision): Radio buttons for '不許可' (Not Allowed) and '許可' (Allowed). The '許可' option is selected.

Below the radio buttons, there is a paragraph of text: 「許可」にすると、情報通信研究機構（以下、当機構という。）が当データを自動翻訳技術の研究開発の目的に使用することを許諾します。「不許可」にすると、当機構は当データを使用しません。

At the bottom of the form, there are two buttons: a green 'OK' button and a white 'Cancel' button.

2番目に簡単な方法

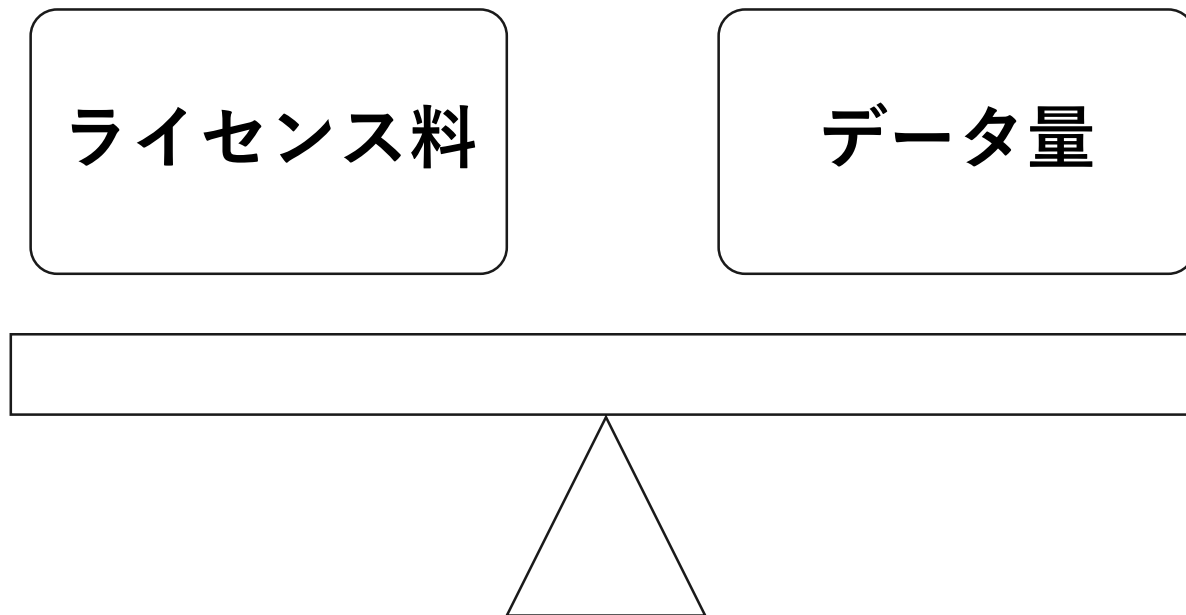
～NICTから依頼状/情報提供の2者間契約～

情報提供に関するご承諾依頼について（案）

国立研究開発法人情報通信研究機構（以下「弊機構」という。）は、弊機構が進める「多言語音声翻訳の研究開発」（以下「本研究開発」という。）に関連し、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（以下「△△△△」という。）から提供を受ける情報について以下の事柄をご承諾頂きたく、茲許ご依頼申し上げます。

3 番目の方法

自動翻訳技術ライセンス料算定時に提供翻訳データを考慮



東大寺の大仏殿は如何に建立されたか



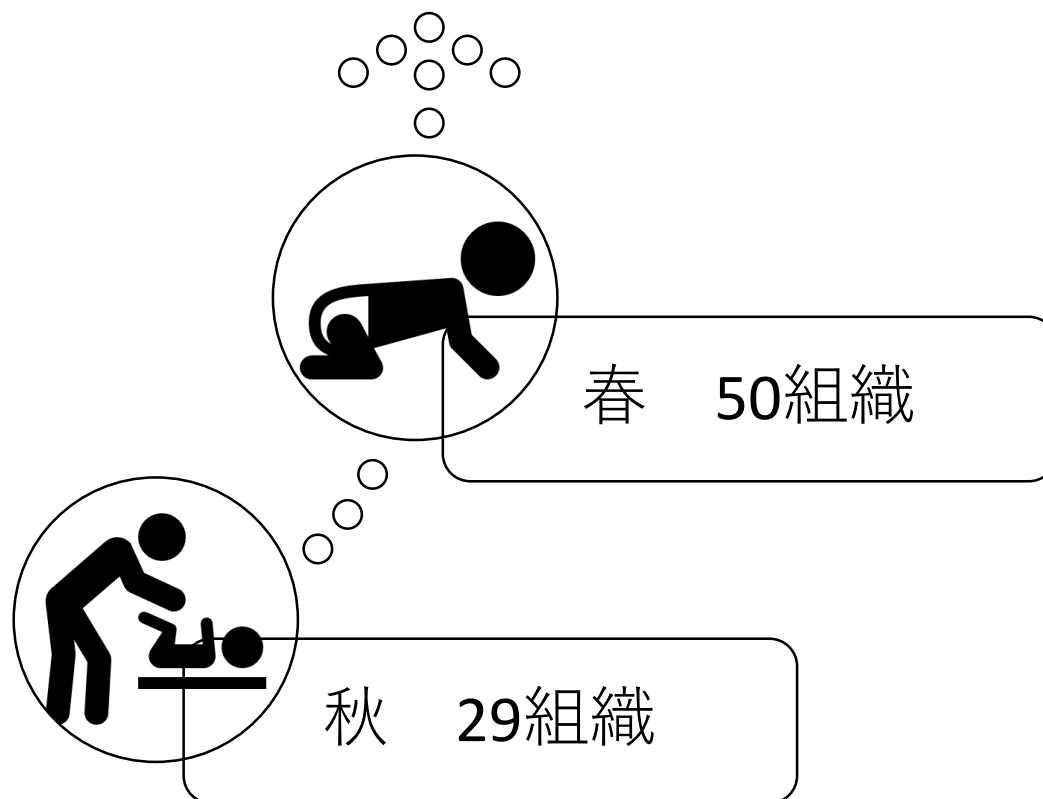


大僧正行基さまが 寄付を集めて建立

- 材木 5万人
- 金銭 37万人
- 労力奉仕 166万人

当時の日本の
人口は600万人

翻訳バンクへのご寄進



みんな
で
世界一の
自動翻訳を
作ろう！